

「きよせメディケアnet創設」 (清瀬市)

清瀬市では地域包括ケアシステムを構築するに当たり「医療と介護の連携」が重要課題であると考えました。平成26(2014)年よりネットワークの構築に向け、専門的かつ実務的な意見交換を行いました。

市が中心となり、市民が多数通院する市内外の大規模病院の地域連携室や介護支援のスタッフ、行政職員等に働きかけ、ワールドカフェ方式で意見交換を続けました。そうした中、医療機関・介護関係者がそれぞれ入退院時、よりスムーズに連携を図りたいという希望があることがわかり、お互いが使いやすいツールが必要との意見がまとまりました。

まずは入院時のシートを作成することとなり、その結果「ケアマネジャーからの地域連携情報シート」が完成しました。運用試行を経て、現在では北多摩北部保健医療圏で活用されています。